



地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

松本糸魚川連絡道路の大町市街地区間における「幅の細いルート帯案」と「評価項目案」について、9月22日から24日にかけて4回の住民説明会を開催しました。

説明会において「松糸道路を知らない人が多い」「松糸道路の必要性がわからない」とのご意見をいただいたことから、地域高規格道路 松本糸魚川連絡道路について改めてご説明します。

松本糸魚川連絡道路とは

北アルプス地域は高速交通ネットワークの空白地帯となっています。

高速道路へのアクセス性が低いことが、企業誘致や観光誘客、重篤患者の救急搬送の上で課題となっていることから、北アルプス地域と松本地域や糸魚川地域とを結ぶ地域高規格道路の調査検討・整備を進め、地域経済の活性化と地域住民の利便性の向上を目指します。

なお、道路計画の目標は以下のとおりとします。

- 1 災害に強い道路
- 2 交通の円滑化
- 3 地域活性化(産業・観光等)
- 4 安全な暮らしの確保
- 5 環境・景観の保全

地域高規格道路とは

高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携を支える道路として整備することが望ましい道路で、おおむね60km/h以上の走行サービスを提供できる道路です。



これまでの説明会の資料や皆さまからいただいたご意見および県の見解は、大町建設事務所ホームページにてご覧いただけます。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/omachiken/shisaku/matuito1.html>

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 TEL23-6534(直通) FAX23-6532
Eメールomachiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp